



# 「一天瑠璃」 三尻中学校だより

学校教育目標 ・ 思いやりのある生徒 ・ 自ら学ぶ生徒 ・ 進んできたえる生徒

今年度のスローガン 「リノベーション、次の未来へ」

## 29年度の方針 4月3日(月)、「チーム三尻」が動き出しました。

平成29年度がスタートしました。本年度は「リノベーション、次の未来へ」をスローガンに掲げ、教育のスリム化を図り、生徒一人ひとりの自己実現を支援しながら、誇りと使命感を持って、学び続ける教師が集う学校、家庭と地域と手を携え、信頼される開かれた学校づくりを進めていきたいと考えています。

具体的な取組としては、特に以下の点に配慮し、取り組んで参ります。

### (1) 全職員が一丸となって、学力向上に取り組むこと。

- ① 学ぶ喜びを味わわせるため学習内容を明確にし、教材研究や指導法を工夫改善する。また、少人数指導等を取り入れ、指導体制の充実を図る。
- ② 基礎的・基本的な学力の確実な定着に向けて、放課後・長期休業中・3年生の部活動終了後等の時間を活用した補充学習に取り組む。
- ③ 家庭と連携し、宿題等を効果的に活用する家庭学習を充実させる。
- ④ 小学校、高等学校との連携を深め、出前授業や体験授業、合同学習等を充実させる。
- ⑤ 学校研究課題の解決に向けて共通理解・共通実践に努める。

### (2) 自主的・主体的な生徒の活動を支援し、個々の能力の伸長を図ること。

- ① キャリア教育を推進し、自己実現に向けた自身の役割や将来の生き方等について考えさせ、社会を逞しく生き抜く力を育成する。
- ② 年間行事計画等を見直し、生徒会活動や委員会活動、教師と生徒が一体となった活動を推進する。
- ③ 各自の活動に自信と責任を持たせ、成就感を味わわせる。また、次への目標値を設定させ、個に応じたステップアップを図らせる。
- ④ 体力向上の取組と清掃活動を同時並行で効率的に進め、集団力や組織力を高める。

### (3) 安全な学校を維持すること。

- ① 複数の目による施設設備等の点検を常時行い、危険個所の把握に努める。
- ② 危機意識を持ち、有事の際に迅速かつ安全に避難できるような管理体制を整える。
- ③ 地区別懇談会等を有効活用し、家庭や地域、関係機関との情報交換を密にする。
- ④ 開かれた学校づくりを目指し、信頼関係の下、相互の連絡・協力体制を築く。

### (4) 安心な学校を創造します。

- ① 道徳教育をはじめ「心の教育」を充実させ、いじめの根絶に努める。
- ② 情報や指導体制を一体化させ、生徒の立場に立った支援・指導を行う。
- ③ 個々の生徒の人間関係の円滑化を図り、集団力・組織力を高める。
- ④ 登校から下校まで生徒を見守り、積極的な生徒指導を行う。
- ⑤ すべての生徒が安心できる居場所づくりを確保する

### (5) 問題意識を常に抱いて生活します。

- ① 行事や活動内容等を精査・合理化し、生徒ともに活動する時間を増やす。
- ② PDACのサイクルを活用し、絶えず教育効果を検証する姿勢を身につける。さらに高次の目標を設定し計画的で先を見通した教育活動を推進する。
- ③ 教育情勢を的確に掴み社会の動静に敏感に対応できる能力を付けていく。昨年度までの教育活動を土台にして、新たな「三尻中」を目指し、生徒のために全力を尽くしますので、御支援と御協力をお願いいたします。



藤本PTA会長祝辞



## 第71回入学式が開催！ 4月10日(月)、満開に咲く桜の中、第71回三尻中学校入学式が開催されました。

～入学式式辞より～ 抜粋

さて、私から入学するみなさんに、三つお願いを申し上げたいと思います。一つ目は、「学力向上」についてです。熊谷市は、学校・家庭・地域が一体となって「学力日本一」を目指していますが、本校の一員である皆さんも、自己実現を図るために勉強や運動に一生懸命取り組んで欲しいということです。皆さんは、この変化の激しいこれからの時代を生き抜くために「確かな学力」を身に付けねばなりません。「確かな学力」とは、一般的な学力調査で測定できる「知力」だけでなく思いやりの心などの「徳力」、走力や投げの力などの「体力」も「学力」であり、「知・徳・体」のバランスのとれた力を指します。これからの学校は、皆さん一人ひとりのそうした学力を伸ばしながら学びの「個別化」を図るとともに、「友だちと一緒に勉強したからできた」という体験、言わば「学びの協働化」を大切にしていかなければなりません。そのために本校ではアクティブラーニング、つまり課題の発見やその解決に向けた主体的・協働的な学びを実現させいきますので、新入生のみなさんは、自身の目標をしっかりと定め、自己実現が図れるよう、学んでいってください。また、放課後等には、いよいよ、皆さんが楽しみにしている部活動が始まります。部活動は、身体を鍛え、技を磨くだけではなく、自分自身の心を成長させるとともに、友と助け合い、励まし合えるかけがえのない人間関係を作る場でもあります。練習試合等では、他校との交流を深めたり、多くの指導者の力を受けたりできます。どうぞ、青春の汗を流し、そして、切磋琢磨しながら、人生を謳歌するための土台となる「生きる力」を身に付けてください。二つ目は、「思いやりの心を持って生活してください」ということです。学校とは、かけがえのない一人ひとりの生徒が、学校という公の場所で集団生活する場所です。学校が自分自身、最高に輝ける居場所であると同時に、あなたの隣にいる、あなたと同じようかけがえのない友人も同じように光を放つ場所でもあります。どうか、この学校を、伝統ある三尻中学校を、皆さんの力によって愛情溢れる、思いやりや気配りができる温かい学び舎にしていってください。そのためには、自らを律し、本校の組織の一人として決められた約束をしっかりと遵守し、心清らかに、正しく生活してください。そして、この学校から、自他の尊厳を辱める卑怯な「いじめ」や「いたづら」を根絶させ、全ての生徒が傷つくこともなく、毎日笑顔で快適に生活できるよう、あなたの持っている「優しさ」を、友だちに分けてあげてください。お願いの三つ目は、「我が郷土熊谷・三尻を大切にしてください」ということです。熊谷は、伝統ある文化を引き継ぎ、未来に向けて躍進するまちです。このまちに住む皆さんは、これからの激動の時代を健康に生き抜き、少子高齢化やグローバル化などの問題を乗り越え、一人ひとりが豊かな人生を送る努力を継続していかなければなりません。そのためには、皆さんもよく御存知のとおり、熊谷市が「大人が手本となって」推進している「熊谷の子供たちは、これができる！」の『四つの実践と三減運動』を徹底していくことが、これからのみなさんに強く求められていきます。この取組をさらに徹底し、誇りとプライドを持ち、「世界を小」とする「世界のリーダー」として成長していってください。